

第1回 経済学会講演会

公的統計データ

×

データビジュアライゼーション

～ 就活・マーケに“効く”データの読み方を体験する～

参加無料
参加登録不要
先着順
定員 237名

6/29 月
2026
11:00~12:30

場所 9号館 921 教室

※演習で使用しますので、必ず
パソコンをご持参ください。

講師紹介：上田 聖氏 独立行政法人統計センター 理事

- ・1994年「はじめの一步」に憧れ、プロボクシングC級ライセンス取得、同年デビュー
- ・1995年 東京理科大学大学院理学研究科修了（理学修士）、同年、世界チャンピオンになる夢を諦め、総務省統計局に就職
- ・2000年 総務省統計局勤務の傍らスイム 3.2km、バイク 180km、ラン 42.2km の鉄人級トライアスロン参戦、以降、数年に渡り熱中
- ・2004年 トライアスロン引退。統計業務の傍ら、釣りに熱中。以降、20年にわたり年間30回から60回程度の釣行を重ねる
- ・2024年 統計業務の傍ら、一橋大学大学院ソーシャルデータサイエンス研究科 非常勤講師に就任
- ・2026年 統計業務の傍ら、滋賀大学大学院データサイエンス 研究科博士後期課程に入学。学業に集中するため、釣り引退。
- ・現在 独立行政法人統計センターの役員、非常勤講師、大学院生として最高の「統計ライフ」を絶賛満喫中。
- ・好きな食べものは「カレーライス」、趣味は「釣り」「統計」

概要

「データって、結局どう役に立つの?」そんな疑問を持っている人にこそ参加してほしい講義です。本講義では、最も信頼できるデータの1つである公的統計データを使って、“実際に使えるデータの見方・活かし方”を体験的に学びます。例えば、

- ・就活に直結する「業界別の賃金動向」
- ・マーケティングに活かせる「商品・サービス別の消費データ」

について、データビジュアライゼーションを用いた演習形式で、統計学の知識がなくても直感的に理解できる形で読み解いていきます。また、総務省で「パワポの錬金術師」との通り名を持つ講師が、そのパワポ能力を開放し、エンターテイメント性の高い異次元の講義を展開していくこととしています。なお、参加特典として、講師が独自に開発した就職活動に役立つ賃金データ分析システムの提供を受けることができ志望業界の給与構造、残業時間を簡単に可視化・比較できるツールとして活用できます。「なんとなくの業界選び」から卒業したい人、「データで考える力」を90分で体験し人は、是非参加してみてください。

主催者

経済学会

keizaigakkai@econ.aoyama.ac.jp